

様式第5-（イ）-⑦売上高減少 運用緩和（創業者）

■本様式は、1つの指定業種に属する事業のみを営んでいる場合、又は営んでいる複数の事業が全て指定業種に属する場合であって、業歴3か月以上1年3か月未満の場合に使用します。

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書（イ-⑦）

年 月 日

芦屋市長 宛

住所（所在地）：

法人名（商号）：

代表者名：

担当者連絡先：

※個人事業主の場合、代表者名は自署してください。

私は、表に記載する業を営んでいるが、下記のとおり、売上高の減少が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いいたします。

（表）

※表には営んでいる事業が属する業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を全て記載（当該業種は全て指定業種であることが必要）。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。

記

売上高等

（イ）最近1か月間の売上高等

減少率 %（実績） $\geq 5\%$

$$\frac{C-A}{C} \times 100$$

A：申込み時点における最近1か月間の売上高等

円

B：Aの期間前2か月間の売上高等

円

C：最近3か月間の売上高等の平均

円

$$\frac{(A+B)}{3}$$

（注）企業全体の売上高等を記載。

（留意事項）

- ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
- ② 芦屋市長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

申請のとおり、相違ないことを認定します。

芦市地第

号

令和

年

月

日

（認定権者記載欄）

--	--	--	--	--	--

（注）本認定書の有効期間：令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

芦屋市長 高島 峻輔